

トクヤマグループへの参画のお知らせ

2025 年 10 月 1 日

株式会社医学生物学研究所（取締役社長 伊藤 浩毅、以下 MBL）は、株式会社トクヤマ（代表取締役 社長執行役員：横田 浩、以下トクヤマ）のグループに参画することをお知らせいたします。

MBL は 2025 年 4 月 22 日付にて「JSR 株式会社による株式会社医学生物学研究所および JSR ライフサイエンス株式会社を含む体外診断薬事業、体外診断用医薬品材料事業の承継のための吸収分割及び株式譲渡に関するお知らせ」をご案内しておりました。

2025 年 10 月 1 日、トクヤマが吸収分割承継会社の全株式の取得手続きを完了いたしました。これにともない、MBL はトクヤマのグループ会社となります。

MBL は、今後も革新的な診断技術で、人々の健康と医療の発展に貢献していきます。全てのステークホルダーから信頼される企業として、強固な事業基盤の確立と、持続的な価値向上に積極的に取り組んでまいります。

本リリースに関するお問い合わせ：

株式会社医学生物学研究所

本社所在地 〒105-0012 東京都港区芝大門 2 丁目 11 番 8 号 住友不動産芝大門二丁目ビル

電話 03-6684-6860（代表）

お問い合わせフォーム：<https://www.mbl.co.jp/contact/contact.html>

【株式会社医学生物学研究所について】

1969 年に日本で最初の抗体メーカーとして設立され、現在では、免疫学的領域のみならず、遺伝子診断の領域にも事業を拡大して、臨床検査薬及び基礎研究用試薬の研究・開発・製造・販売を行っています。

臨床検査薬事業では、自己免疫疾患、がん、感染症等の検査薬の開発・販売を行っています。自己抗体診断分野では日本国内トップメーカーとして製品ラインナップの充実を図り、難治性疾患の多い当該分野の医療に貢献しています。がん診断分野では医薬品の効果を予測するコンパニオン診断薬を開発し、個別化医療に貢献しています。

<https://www.mbl.co.jp/>

【株式会社トクヤマについて】

1918 年の創業以来、無機化学を深耕し、1970 年代からは有機および高分子化学を中心に社会課題に対応するように事業分野を広げながら、技術の蓄積と新製品の創出に努めています。「電子」「健康」「環境」分野を成長事業と位置づけ、2030 年度には成長事業の売上高比率 60%以上を目指しています。体外診断用医薬品事業を健康分野の要として事業ポートフォリオの転換を進めています。

<https://www.tokuyama.co.jp/>

以上